

幕別町社会教育施設 長 寿 命 化 計 画 (案)



令和7年2月

幕別町教育委員会

目次

1	基本事項.....	1
	（1）計画の背景・目的.....	1
	（2）計画の位置付け.....	1
	（3）計画期間.....	1
	（4）対象施設.....	2
	（5）対象となる社会教育施設の配置状況.....	3
2	施設の目指すべき姿.....	4
3	施設の現状.....	4
	（1）利用状況.....	4
	（2）基本情報.....	5
	（3）本計画対象施設.....	6
4	老朽化状況の実態.....	7
	（1）施設の劣化状況などの評価.....	7
	（2）施設関連経費.....	9
	（3）今後の維持・更新コスト（従来型）.....	10
	（4）今後の維持・更新コスト（長寿命化型）.....	11
5	社会教育施設整備の基本的な方針等.....	12
	（1）社会教育施設の長寿命化計画の基本方針.....	12
	（2）改修や更新を検討する時期の考え方.....	12
	（3）対策の優先順位.....	15
6	フォローアップの実施方針.....	16

1 基本事項

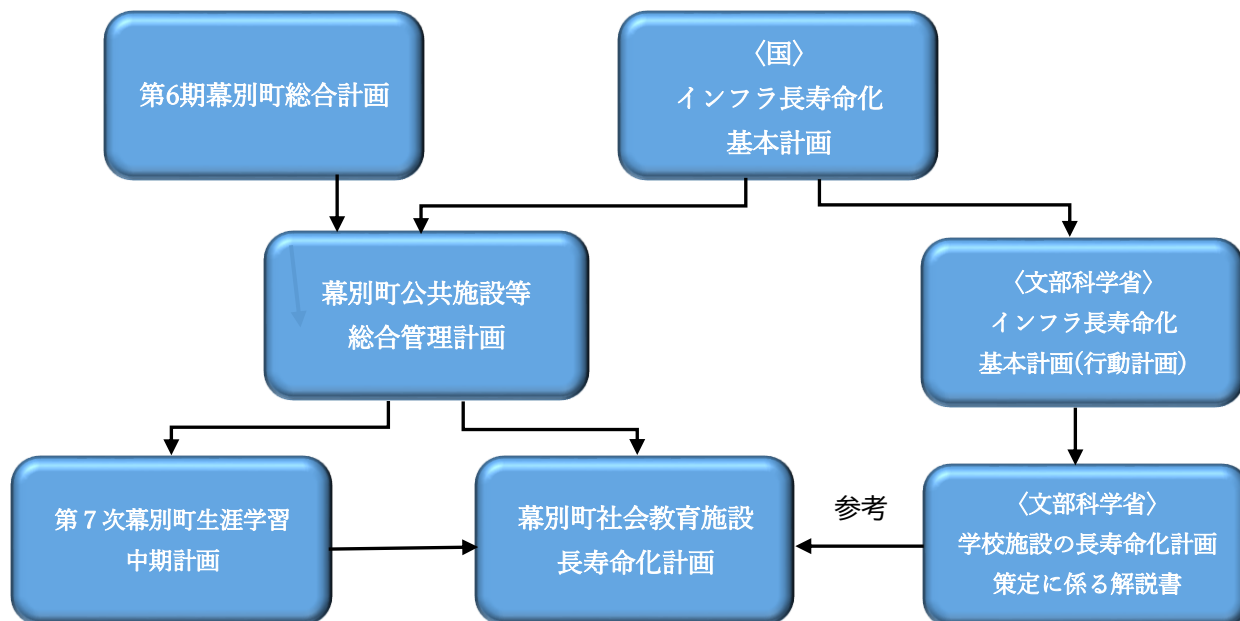
(1) 計画の背景・目的

幕別町における社会教育施設は、昭和50年代から帯広市のベッドタウンとして市街地の拡大により人口が増加したことにより、昭和50年代以降に整備したものが多く、建物や設備等の老朽化が進行し、改修や更新の時期を迎えつつあります。厳しい財政状況が続くと予想される中で、町民の活動の場である各施設を維持し、今後も安全に利用し続けるために、既存建物の長寿命化を図り、計画的な改修によるコスト削減・財政負担の平準化を図ることが必要とされます。

本計画は社会教育施設の現状等を調査し、老朽化の実態を把握するとともに、計画的な改修を図り、各施設に求められる機能・性能を確保することを目的とします。

(2) 計画の位置付け

本町の最上位計画である「第6期幕別町総合計画」に基づき、本町の公共施設等について総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針を示した「幕別町公共施設等総合管理計画」が平成29年3月に策定されました。本計画は、これらの下位計画として位置付けるものとします。



(3) 計画期間

本計画は2025年度（令和7年度）から今後40年を見通すものとします。

実施実行については、施設の老朽化状況等の実態を継続的に把握し、PDCAサイクルによる実施システムを構築します。また、計画の更新に関しては、5年ごとに見直しを実施しますが、本町を取り巻く社会経済情勢の変化等に合わせ、適宜、計画の見直しを行います。

(4) 対象施設

対象施設は、幕別町公共施設等総合管理計画における施設分類「町民文化系施設（文化施設）」、「社会教育系施設」及び「スポーツ・レクリエーション系施設」に掲げる次の施設とします。

(令和7年4月1日現在)

施設名		所在地
町民文化系施設	幕別町民会館	中川郡幕別町本町144番地
	幕別町百年記念ホール	中川郡幕別町字千住180番地 1
	糠内公民館	中川郡幕別町字糠内251番地
	駒島公民館	中川郡幕別町字駒島514番地
社会教育系施設	幕別町図書館	中川郡幕別町新町122番地 7
	幕別町図書館札内分館	中川郡幕別町字千住180番地 1
	幕別町図書館忠類分館	中川郡幕別町忠類白銀町384番地10
	まなびや相川（校舎）	中川郡幕別町字相川403番地
	まなびや相川（体育館）	中川郡幕別町字相川403番地
	まなびや中里（校舎）	中川郡幕別町字中里155番地
	まなびや中里（体育館）	中川郡幕別町字中里155番地
	集団研修施設こまはた（校舎）	中川郡幕別町字駒島549番地
	集団研修施設こまはた（屋体）	中川郡幕別町字駒島549番地
	幕別町ふるさと館	中川郡幕別町字依田384番地
	幕別町忠類ナウマン象記念館	中川郡幕別町忠類白銀町383番地 1
スポーツ レクリエーション系 施設	幕別町農業者トレーニングセンター	中川郡幕別町錦町98番地
	幕別町民プール	中川郡幕別町新町139番地 3
	幕別運動公園野球場メインスタンド	中川郡幕別町寿町160番地 1
	幕別運動公園野球場スコアボード	中川郡幕別町寿町160番地 1
	幕別運動公園陸上競技場メインスタンド	中川郡幕別町寿町152番地
	幕別パークゴルフクラブハウス	中川郡幕別町本町160番地
	運動公園スケートリンク管理棟	中川郡幕別町寿町140番地 1
	札内南町民プール	中川郡幕別町札内文京町25番地 5
	札内北町民プール	中川郡幕別町札内北町117番地10
	幕別町札内スポーツセンター	中川郡幕別町札内暁町287番地
	幕別町忠類体育館	中川郡幕別町忠類栄町297番地 4
	忠類町民プール	中川郡幕別町忠類栄町297番地 7

(5) 対象となる社会教育施設の配置状況

対象施設は、町民文化系施設4施設、社会教育系施設11施設、スポーツ・レクリエーション系施設12施設の合計27施設で配置状況は下図のとおりです。

幕別地区に9施設、札内地区に5施設、忠類地区に4施設、農村地区に9施設立地しています。



（令和7年4月1日現在）

2 施設の目指すべき姿

本町における社会教育施設は、町民の文化活動、生涯学習、地域の交流等の拠点であり、災害時の避難所として指定されている施設もあることから、町民の生活に重要な役割を果たしています。

全国的に人口減少や少子高齢化が進行する中、限られた財源において持続可能な施設整備を図るため、予防保全の考え方に基づく計画的な改修・修繕により、安心安全な施設の維持管理を推進します。また、価値観や生活様式の変化に伴い、施設に求められる機能の多様化が進んでいることから、時代に即したニーズへ柔軟に対応し、良好な生涯学習環境の確保・向上を図ります。

さらに、だれもが快適に施設を利用することができるユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化の推進、省エネ対策による環境負荷の低減等、配慮ある環境づくりを推進します。

3 施設の現状

(1) 利用状況

(単位：人)

施設名		R1	R2	R3	R4	R5
町民文化系施設	幕別町民会館	7,737	6,465	4,866	6,759	6,366
	幕別町百年記念ホール	109,080	29,455	70,060	82,243	82,349
	糠内公民館	3,434	1,131	836	1,557	1,560
	駒島公民館	865	293	436	340	463
社会教育系施設	幕別町図書館	13,699	10,335	10,670	12,613	13,233
	幕別町図書館札内分館	17,548	16,448	15,873	17,860	18,343
	幕別町図書館忠類分館	3,794	3,590	3,338	3,850	4,018
	まなびや相川	3,295	3,013	2,095	2,086	1,899
	まなびや中里	175	65	36	0	0
	集団研修施設こまはた	2,885	817	744	919	1,648
	幕別町ふるさと館	2,221	1,249	535	957	665
	幕別町忠類ナウマン象記念館	15,990	10,271	8,470	12,159	11,521
スポーツ・レクリエーション系施設	幕別町農業者トレーニングセンター	26,903	22,893	24,272	32,966	28,608
	幕別町民プール	5,097	4,035	3,117	4,927	4,436
	幕別運動公園野球場	4,058	2,872	2,746	3,869	3,211
	幕別町運動公園陸上競技場	6,179	4,084	4,454	6,806	6,495
	幕別パークゴルフクラブハウス	5,028	3,626	2,655	3,623	3,834
	運動公園スケートリンク管理棟	3,174	3,540	2,972	3,080	2,861
	札内南町民プール	9,231	9,285	6,376	9,184	8,013
	札内北町民プール	3,611	1,243	3,084	4,923	4,333
	幕別町札内スポーツセンター	112,522	71,589	89,308	186,362	146,972
	幕別町忠類体育館	5,761	5,048	2,763	4,097	3,597
	忠類町民プール	1,232	776	707	804	587

(2) 基本情報

対象施設27施設の総延床面積は、28,451㎡となっており、公共施設全体である210,494㎡の約14%を占めています。

すべての施設で建築後20年以上経過しており、うち10施設は30年以上、10施設は40年以上経過しています。

また、昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた施設は8施設ありますが、幕別町民会館については耐震補強工事が完了しております。

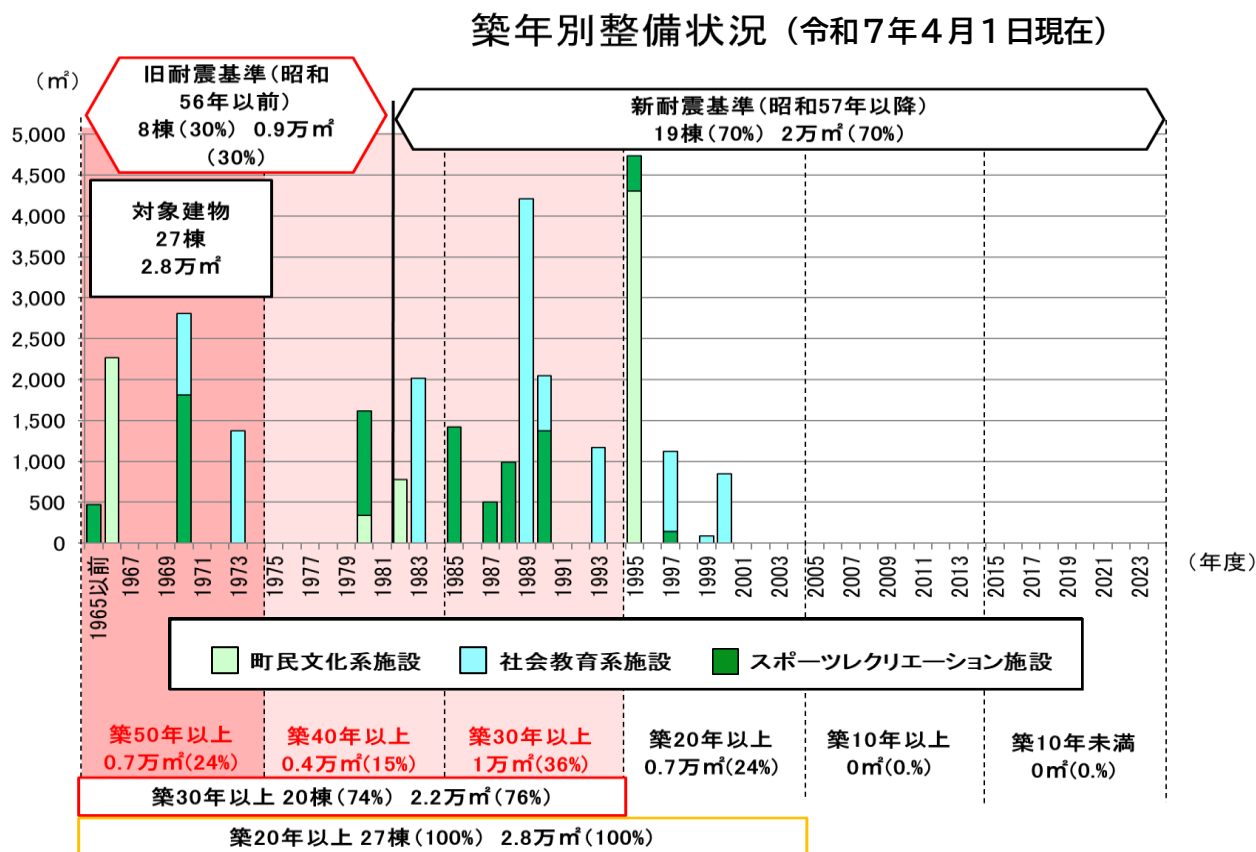
※旧耐震基準

昭和53年の宮城県沖地震及びその被害を受け、昭和56年に建築基準法が改正されました。旧耐震基準は、その改正前の基準で、震度5強程度の揺れでも建物が倒壊せず、破損したとしても補修することで生活が可能な構造基準として設定されています。それに対して、改正後の新耐震基準は、震度6強～7程度の揺れでも倒壊しないような構造基準として設定されています。

施設名	運営管理 方式	構造	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年数 (基準年：R6)	耐震安全性		
				西暦	和暦		基準	診断	補強
幕別町民会館	一部委託	RC	2,265	1966	S41	58	旧	済	済
幕別町百年記念ホール	指定管理	SRC	4,302	1995	H7	29	新	-	-
糠内公民館	直営	RC	774	1982	S57	42	新	-	-
駒畠公民館	一部委託	RC	335	1980	S55	44	旧	未	未
幕別町図書館	直営	RC	1,371	1990	H2	34	新	-	-
幕別町図書館札内分館	直営	SRC	430	1995	H7	29	新	-	-
幕別町図書館忠類分館	直営	SRC	143	1997	H9	27	新	-	-
まなびや相川（校舎）	一部委託	RC	864	1980	S55	44	旧	未	未
まなびや相川（体育館）	一部委託	S	420	1980	S55	44	旧	未	未
まなびや中里（校舎）	一部委託	W	468	1952	S27	72	旧	未	未
まなびや中里（体育館）	一部委託	S	504	1987	S62	37	新	-	-
集団研修施設こまはた（校舎）	一部委託	RC	913	1985	S60	39	新	-	-
集団研修施設こまはた（屋体）	一部委託	RC	509	1985	S60	39	新	-	-
幕別町ふるさと館	直営	RC	1,812	1970	S45	54	旧	未	未
幕別町忠類ナウマン象記念館	直営	RC	987	1988	S63	36	新	-	-
幕別町農業者トレーニングセンター	指定管理	SRC	2,016	1983	S58	41	新	-	-
幕別町民プール	直営	S	996	1993	H5	31	新	-	-
幕別運動公園野球場メインスタンド	一部委託	RC	767	2000	H12	24	新	-	-
幕別運動公園野球場スコアボード	一部委託	S	81	2000	H12	24	新	-	-
幕別運動公園陸上競技場メインスタンド	一部委託	RC	975	1997	H9	27	新	-	-
幕別パークゴルフクラブハウス	直営	W	174	1993	H5	31	新	-	-
運動公園スケートリンク管理棟	直営	LGS	89	1999	H11	25	新	-	-
札内南町民プール	直営	S	872	1989	H元	35	新	-	-
札内北町民プール	直営	S	673	1990	H2	34	新	-	-
幕別町札内スポーツセンター	指定管理	SRC	3,341	1989	H元	35	新	-	-
幕別町忠類体育館	一部委託	RC	997	1970	S45	54	旧	未	未
忠類町民プール	一部委託	RC	1,374	1973	S48	51	旧	未	未

※構造について

SRC（鉄骨鉄筋コンクリート造）、RC（鉄筋コンクリート造）、S（鉄骨造）、LGS（軽量鉄骨造）、W（木造）



(3) 本計画対象施設

文部科学省が公表している、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」の判定基準を参考に、本計画の対象とする施設を判別いたします。

○今回の計画で対象とする施設

新耐震基準を満たす建物については、構造躯体が健全と判断し、本計画の対象といたします。

また、旧耐震基準で建てられた建物のうち、幕別町民会館については耐震補強工事及び、耐震診断を行っていることから構造躯体が健全と判断し、本計画の対象といたします。

○今回の計画で対象に含まない施設

幕別町民会館を除く旧耐震基準で建てられた建物は、これまで通り必要な修繕を行いながら使用いたします。施設の今後については、建て替えの可否を含め有り方を検討し、必要に応じ耐震補強工事等を行った際には本計画に随時追加いたします。

○本計画では取り扱わない施設

幕別町図書館忠類分館については、忠類ふれあいセンター福寿内に有り、施設管理においては忠類ふれあいセンター福寿と一体で行うため、本計画では取り扱いません。

4 老朽化状況の実態

(1) 施設の劣化状況などの評価

長寿命化対象となる各施設の老朽化状況を把握するため、建築士資格を所持している町職員と施設担当者による施設劣化状況調査を実施しました。現地調査により構造躯体以外の劣化状況等の評価を行いました。評価にあたり、「屋根・屋上」「外壁」「内部仕上げ」「電気設備」「機械設備」の5つの部位について、劣化状況を4段階（A～D）評価し健全度を算定しました。これらの評価により、構造躯体以外の劣化部位の修繕コストや改修等の優先順位づけを行い、今後の維持・更新コストに関する試算に反映しました。

「屋根・屋上」「外壁」は目視により、「内部仕上げ」「電気設備」「機械設備」は各部位の改修年からの経過年数を基準として、解説書に準拠したA～Dの4段階で評価します。

○構造躯体以外の劣化状況の評価基準

目視による評価 【屋根・屋上、外壁】		経過年数による評価 【内部仕上げ、電気設備、機械設備】	
評価	基準	評価	基準
良好 A	概ね良好	良好 A	20年未満
B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)	B	20～40年
C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)	C	40年以上
劣化 D	早急に対応する必要がある (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等	劣化 D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

建物の健全度は、5つの部位におけるA～Dの4段階で評価される劣化状況に基づき、100点満点で数値化します。①部位の評価点、②部位のコスト配分は以下の表のように定め、③健全度を100点満点で算出します。

○健全度の算定方法

①部位の評価点

評価	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

②部位のコスト配分

評価	コストの配分
1 屋根・屋上	5.1
2 外壁	17.2
3 内部仕上げ	22.4
4 電気設備	8
5 機械設備	7.3
計	60

③健全度の算定方法

総和（部位の評価点×部位のコスト配分）÷ 60

出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（平成29年 文部科学省）

建物情報一覧表

■ : 築50年以上

■ : 築30年以上

基準

2024

A : 概ね良好

C : 広範囲に劣化

B : 部分的に劣化

D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報						構造躯体の健全性			劣化状況評価					
施設名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震安全性			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
						基準	診断	補強						
幕別町町民会館	RC	2	2,265	S41	58	旧	-	-	C	C	C	C	C	40
幕別町百年記念ホール	SRC	1	4,302	H7	29	新	-	-	A	B	B	B	B	77
糠内公民館	RC	2	774	S57	42	新	-	-	B	A	A	B	B	92
幕別町図書館	RC	1	1,371	H2	34	新	-	-	A	B	B	B	B	77
幕別町図書館札内分館	SRC	1	430	H7	29	新	-	-	A	B	B	B	B	77
まなびや中里(体育館)	S	1	504	S62	37	新	-	-	B	B	B	B	B	75
集団研修施設こまはた(校舎)	RC	2	913	S60	39	新	-	-	C	C	B	B	B	62
集団研修施設こまはた(屋体)	RC	1	509	S60	39	新	-	-	B	B	B	B	B	75
幕別町忠類ナウマン象記念館	RC	1	987	S63	36	新	-	-	B	B	B	B	B	75
幕別町農業者トレーニングセンター	SRC	2	2,016	S58	41	新	-	-	B	A	D	C	C	49
幕別町民プール	S	2	996	H5	31	新	-	-	A	B	B	B	B	77
幕別運動公園野球場メインスタンド	RC	1	767	H12	24	新	-	-	C	B	C	B	B	59
幕別運動公園野球場スコアボード	S	1	81	H12	24	新	-	-	B	C	B	B	B	65
幕別運動公園陸上競技場メインスタンド	RC	2	975	H9	27	新	-	-	C	B	B	B	B	72
幕別パークゴルフクラブハウス	W	1	174	H5	31	新	-	-	A	A	B	B	B	84
幕別運動公園スケートリンク管理棟	LGS	2	89	H11	25	新	-	-	A	B	B	B	B	77
札内南町民プール	S	1	872	H元	35	新	-	-	C	B	B	B	D	64
札内北町民プール	S	1	673	H2	34	新	-	-	C	B	B	B	B	72
幕別町札内スポーツセンター	SRC	1	3,341	H元	35	新	-	-	C	B	B	B	B	72

評価の結果に基づき、長寿命化改修等の優先順位付けに反映させることとします。

(2) 施設関連経費

本町の社会教育施設の令和元年度から令和5年度までの5年間の施設関連経費は、約18.6億円で年間の平均は、3.7億円/年となり、これを「今後の維持・更新コスト（従来型・長寿命化型）」における基準額とします。

○過去5年間の社会教育施設関連経費

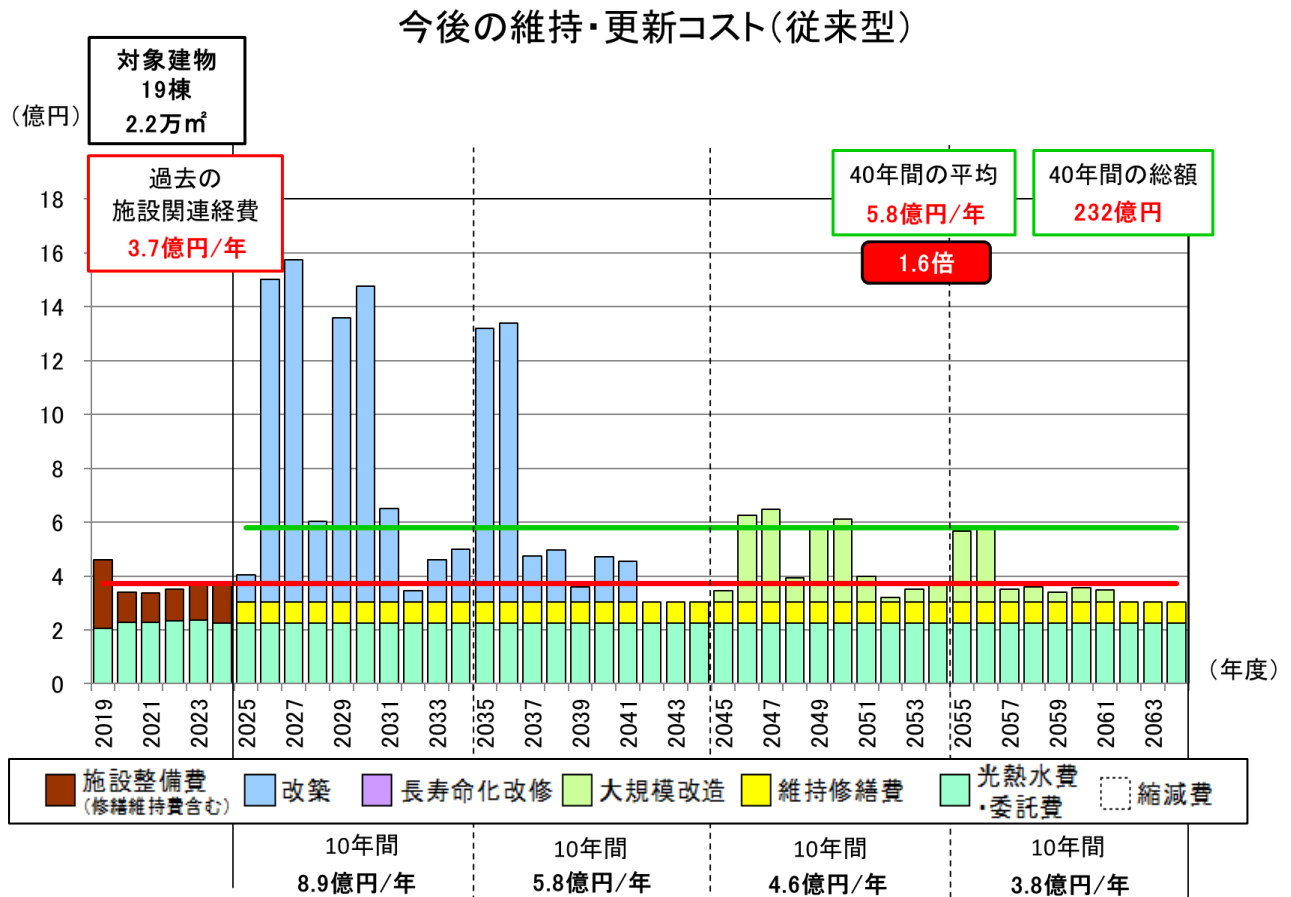
(単位:千円)

費目	施設名	R1	R2	R3	R4	R5	合計
施設整備費	町民文化系施設	6,931	22,528	7,293	24,200	15,015	75,967
	社会教育系施設	2,808	16,280	12,639	6,215	36,769	74,711
	スポーツ・レクリエーション系施設	180,138	1,332	253	6,311	1,580	189,614
	計	189,877	40,140	20,185	36,726	53,364	340,292
維持修繕費	町民文化系施設	5,786	5,580	8,062	4,662	4,848	28,938
	社会教育系施設	43,037	46,593	63,341	61,961	64,594	279,526
	スポーツ・レクリエーション系施設	16,591	20,269	17,617	14,909	14,136	83,522
	計	65,414	72,442	89,020	81,532	83,578	391,986
光熱水費 委託費	町民文化系施設	74,773	91,537	91,701	91,983	91,871	441,865
	社会教育系施設	14,252	14,998	16,471	17,535	17,941	81,197
	スポーツ・レクリエーション系施設	116,122	120,398	119,025	123,093	127,545	606,183
	計	205,147	226,933	227,197	232,611	237,357	1,129,245
合計		460,438	339,515	336,402	350,869	374,299	1,861,523

(3) 今後の維持・更新コスト（従来型）

改築と大規模改造による従来型の維持・管理を行った場合の今後40年間のコストを試算します。

従来型の施設の維持管理方法で今後40年間に掛かるコストを試算した場合、40年間の総額で232億円、年間の平均金額で5.8億円かかる見込みとなります。また、2020年代後半から2040年代前半にかけて改築対象施設が集中しており、この期間にコストが集中的にかかることが想定されます。



(4) 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）

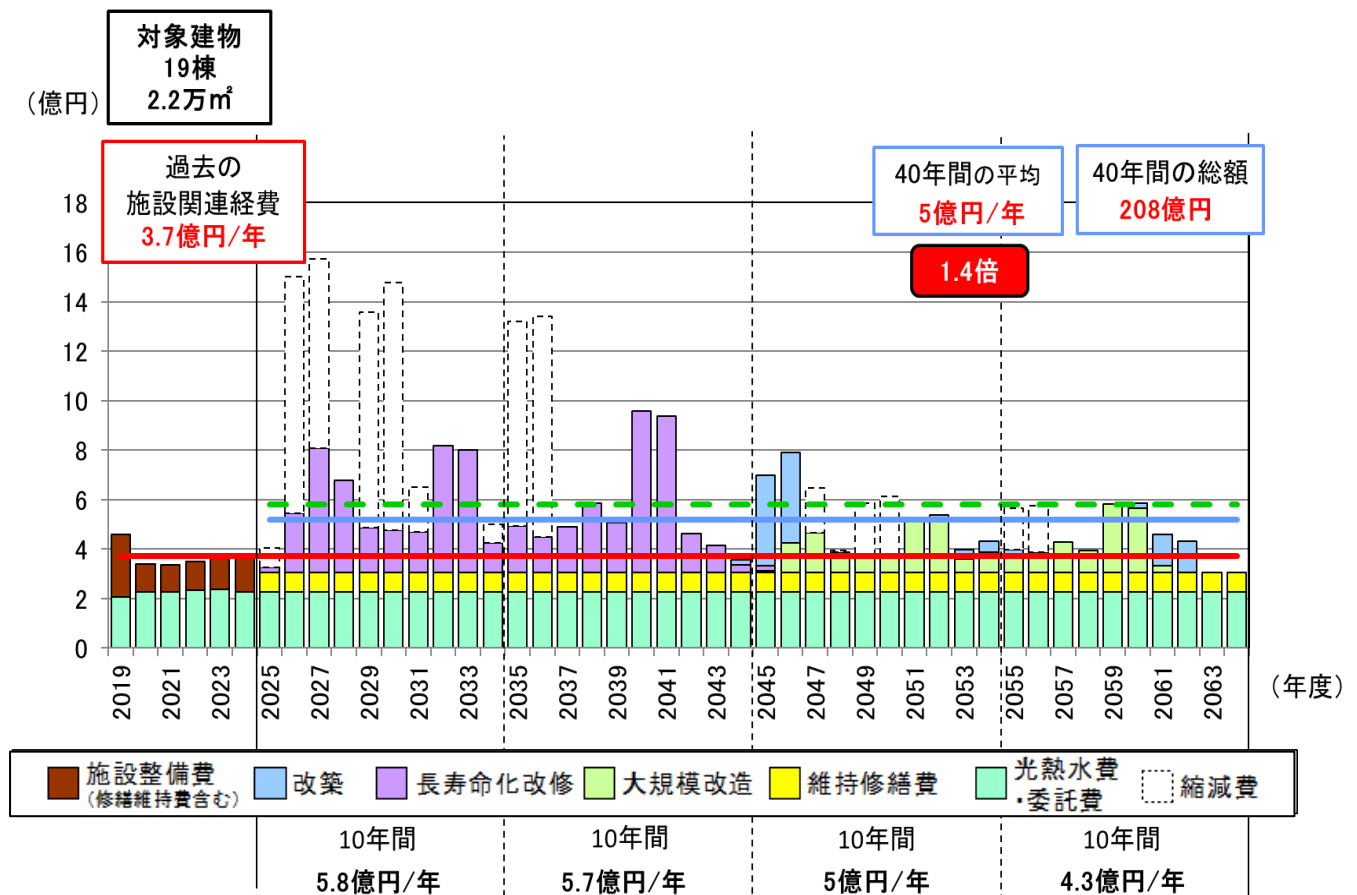
長寿命化型による維持・更新を行った場合の今後40年間のコストを試算します。

従来型の維持・更新では、今後20年以内に社会教育施設の改築をしなければなりませんでした。長寿命化型では、長寿命化改修を実施し、施設の耐用年数を延ばします。

一般的に建物の建設費は、構造が3割、設備が3割、仕上げが3割、その他諸経費が1割で構成されています。構造躯体（柱、梁、壁、基礎等の構造耐力上主要な部分）を再利用する長寿命化改修では、構造躯体の新築工事がなないため、新築と比べ工事費を3割程度下げることができます。さらに改築に比べると解体量が大幅に削減されるため、全体的には4割程度のコストダウンにつながります。

下のグラフは長寿命化型の施設の維持管理方法で試算したグラフです。改修費用が一定期間に集中しないよう、複数年に分散させて平準化させています。長寿命化型の手法で改修を行った場合、40年間の総額で208億円、年間の平均金額で5億円かかる見込みとなり、従来型の手法と比較すると、40年の総額で約24億円、平均で年間約0.8億円のコストを縮減することができます。

今後の維持・更新コスト(長寿命化型)



5 社会教育施設整備の基本的な方針等

(1) 社会教育施設の長寿命化計画の基本方針

幕別町公共施設等総合管理計画の公共施設等の管理に関する基本的な考え方を踏まえ、本計画は以下の基本方針とします。

① 予防保全による長寿命化の推進

・これまでの事後保全型の維持管理では、建物や設備の不具合が発生してから修繕などの対応を行うため、建物の寿命への影響が懸念されるとともに、結果として建物のライフサイクルコストが増加すると考えられています。また、対応が遅れた場合には、設備の機能停止などにより、利用者が施設を快適に利用できなくなってしまう。

今後、劣化が進んだ施設から順に、目標耐用年数まで使用できるよう建物の健全を回復するため、適切な点検・調査などによって老朽化の状況を継続的に把握し、不具合が発生する前に、適切かつ計画的に修繕などを行う予防保全型の維持管理へ転換します。

その際には、財政状況を踏まえて、教育環境の質的向上や社会的なニーズに対応するための改修を検討します。

・町を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するため、社会情勢や町民ニーズを踏まえながら、5年ごとに本計画の見直しを行い、中長期を見据えた財政負担の平準化やライフサイクルコストの低減を図ります。

※予防保全

損傷が軽微である早期段階から、機能・性能の保持・回復を図るために改修等を行う、予防的な保全手法

※事後保全

建築物に不具合・故障が生じた後に、修繕や改築を実施し、性能・機能を所定の状態に回復させる保全手法

② 安全性への配慮の推進

・日常点検、定期点検などを通じて公共施設等の劣化状況を把握するとともに、災害発生時の機能保持のため、安全性の確保に努めます。

(2) 改修や更新を検討する時期の考え方

① 目標使用年数

公共施設の長寿命化を考慮し、施設の使用期間の目安として「目標使用年数」を設定します。目標使用年数を設定することにより、適正に部材の耐用年数や工法の選択を判断でき、計画的な保全措置を講じることができるようになります。

建築物は、多くの部位・部材で構成され、その耐用年数は個別に異なりますが、その中では構造躯体の耐用年数が最も長いので、これを建築物の目標使用年数と位置づけます。

本計画では、「建築物の耐久計画に関する考え方（日本建築学会）」で示された建築物全体の望ましい耐用年数の考え方を参考に、目標使用年数を設定します。

・建築物全体の望ましい目標耐用年数

用途	鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造	鉄骨造		木造
		重量鉄骨	軽量鉄骨	
学校・官庁	50～80年	50～80年	30～50年	50～80年
住宅・事務所・病院	50～80年	50～80年	30～50年	30～50年

出典：建築物の耐久計画に関する考え方（（社）日本建築学会）

鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、重量鉄骨造については、計画的な改修などの実施を前提に、官庁用途の上限値である80年を目標使用年数として定めます。

木造及び軽量鉄骨造は、本町においては、床面積の大きな建物がないことから、事務所用途のそれぞれの上限值である50年を目標使用年数として定めます。

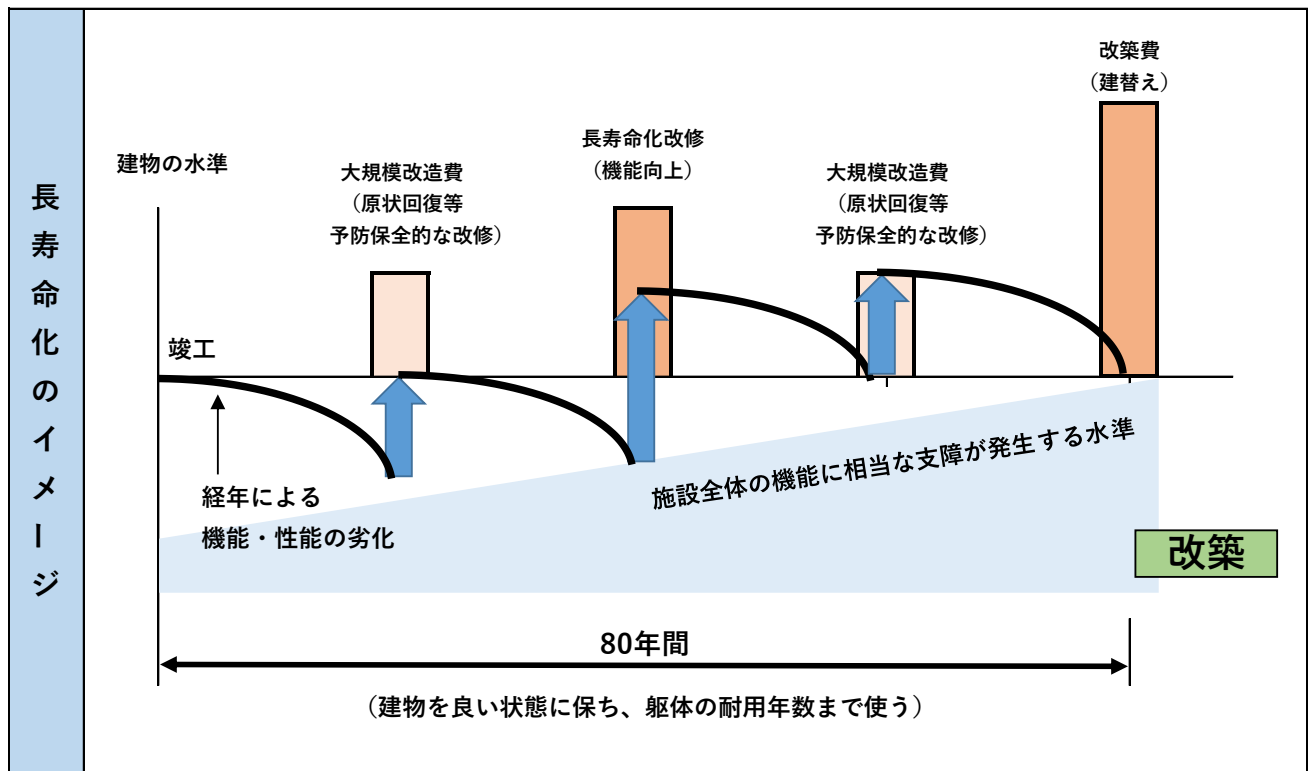
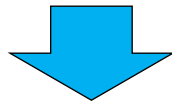
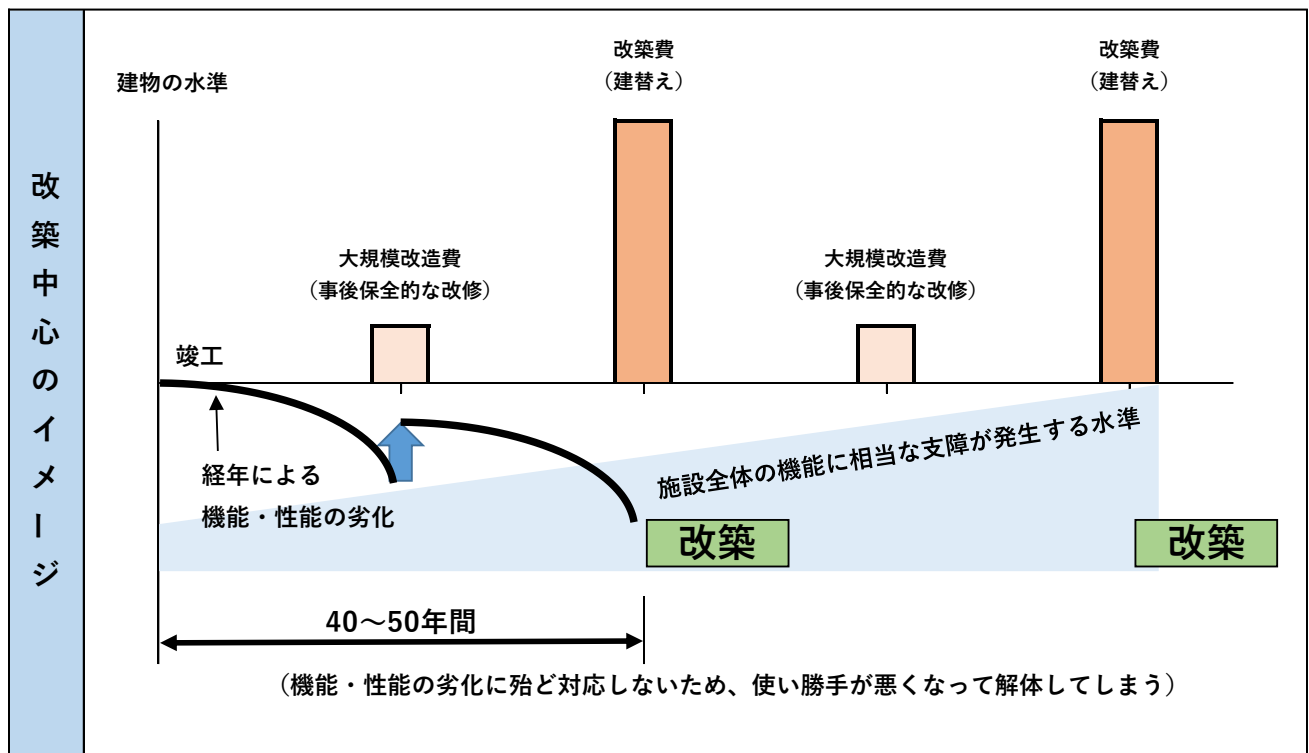
② 改修工事の周期と改修内容

○改修工事の周期

改築中心の更新手法では、経年による機能・性能の劣化により、40年程度で改築を実施する必要があります。これを、予防保全的な更新手法により、施設の長寿命化を図ることで、建物をよい状態に保ち、躯体の目標耐用年数まで使用することを目指します。

築年数	改修周期	目的	内容（例）
約20年	大規模改造	原状回復等 (予防保全的な改修)	・外装、内装などの改修 ・断熱化等のエコ改修 ・トイレ改修 ・空調設置
約40年	長寿命化改修	機能向上	・コンクリート中性化対策 ・鉄筋の腐食対策 ・耐久性に優れた仕上材への取り替え
約60年	大規模改造	原状回復等 (予防保全的な改修)	・外装、内装などの改修 ・断熱化等のエコ改修 ・トイレ改修 ・空調設置

改築中心から長寿命化への転換イメージ



(3) 対策の優先順位

各施設の建築年数及び劣化度調査における健全度の数値を勘案し、今後40年間で改修をしていく施設を10年ごとの4期に分けました。

なお、今後の改修等の進捗状況に加え、幕別町公共施設等総合管理計画の見直しや、本町を取り巻く様々な状況を踏まえ、5年ごとに本計画を見直す中で、必要に応じて優先順位を変更することとします。

また、劣化度状況評価で、D評価となった部位については早急に対応する必要があることから、部分修繕を行う等、個別に対応を行います。

○長寿命化優先順位

		第1期	第2期	第3期	第4期
年度		2025～2034	2035～2044	2045～2054	2055～2064
町民文化系施設	幕別町民会館	長寿命化改修		改築	
	幕別町百年記念ホール		長寿命化改修		大規模改造
	糠内公民館		長寿命化改修		改築
社会教育系施設	幕別町図書館		長寿命化改修		大規模改造
	幕別町図書館札内分館		長寿命化改修		大規模改造
	まなびや中里（体育館）	長寿命化改修		大規模改造	
	集団研修施設こまはた（校舎）	長寿命化改修		大規模改造	
	集団研修施設こまはた（屋体）	長寿命化改修		大規模改造	
	幕別町忠類ナウマン象記念館		長寿命化改修		大規模改造
スポーツ・レクリエーション施設	幕別町農業者トレーニングセンター	長寿命化改修		大規模改造	
	幕別町民プール		長寿命化改修		大規模改造
	幕別運動公園野球場メインスタンド	長寿命化改修		大規模改造	
	幕別運動公園野球場スコアボード		長寿命化改修		大規模改造
	幕別町運動公園陸上競技場		長寿命化改修		大規模改造
	幕別パークゴルフクラブハウス		長寿命化改修	改築	
	運動公園スケートリンク管理棟		長寿命化改修	改築	
	札内南町民プール	長寿命化改修		大規模改造	
	札内北町民プール	長寿命化改修		大規模改造	
	幕別町札内スポーツセンター	長寿命化改修		大規模改造	

6 フォローアップの実施方針

本計画を着実に推進していくためには、次のPDCAサイクルに基づき、継続的に計画の評価・見直しを行いながら推進します。

